

オーディオ実験室収載

アンチスタティックの効果(1) (HP 収載)

1. 始めに

インフラノイズ製品の感想文を送ったところ、景品として静電気の除電を行うレコードアンチスタティックと CD アンチスタティックなるアクセサリーを入手しましたので早速試聴してみました。

2. アンチスタティックの試聴方法

まず、現状はどうかということですが、レコードについては以下のような対策を施しており、特段の不便は感じていません。すなわち、エレスタと ANALOG RELAX と Achromat の併用で、問題はほぼ解決とみています。他方、CD については特に対策していません。

1) ターンテーブル中央部に敷くもの

EL-AEX-Vol.3 (エレスタ・アナログディスク EX)

2) 除電機能を有するごみ取りブラシ

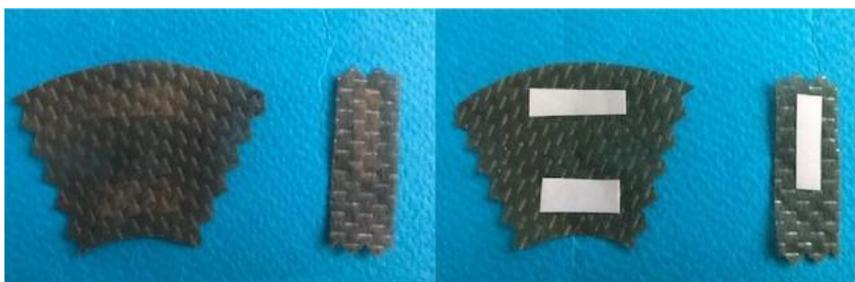
ANALOG RELAX の除電ブラシ

3) 静電気を抑制するターンテーブルシート

- ・ LINN のフェルトシートは音が良いが、かけおわると盤についてくる。
- ・ TEAC の出雲和紙のシートも音が良いが、静電気の除電はしない。
- ・ THE FUNK FIRM の Achromat は、発泡樹脂で音も良く静電気も抑制。

今回入手したアクセサリーが上記に加えて、どのような効果を発揮するかが興味あるところです、このアンチスタティックなるアクセサリーは下記サイトに説明があります。

<https://www.infranoise.net/blog14/>

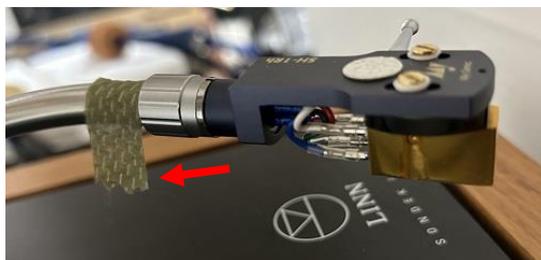


以下、これらの音質への効果の確認結果です。

3. アンチスタティックの試聴結果

レコードアンチスタティック (帯状のもの) は、LP-12 のアーム GRANZ MH-9Bt に

セットしました。



ワーグナーのワルキューレを対象に取り付け前後で試聴しましたが、音が整理されて自然な印象になります。

LONDON OS 25971 (DECCA の米国輸出盤)

ワーグナー 楽劇ワルキューレ(Side8 ワルキューレの騎行)

ゲオルグ・ショルティ指揮ウーンフィルハーモニー

さらにレコードアンチスタティックをセットしままでアナログ再生を続けて確認をしていきました。

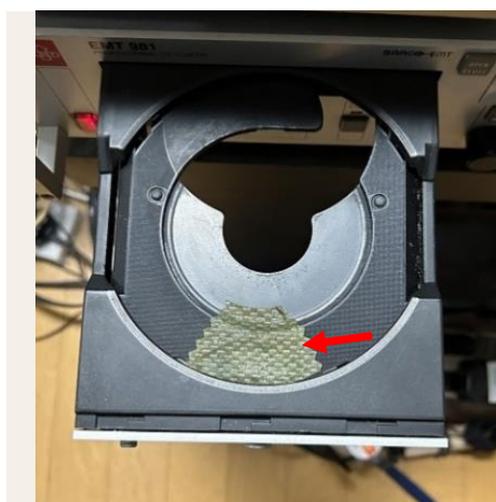
J.S.Bach の **Sonatas & Partitas** は、しばらく聴いていませのでフォノケーブルのバランス化も合わせて聴いてしまうこととなりますが、響きが豊かになりボウイングの隅々まで分かるような演奏です。いずれにしてもレコードアンチスタティックで問題になるようなことはありませんので、フォノケーブルのバランス化に加えてレコードアンチスタティックをセットしたままロングランで確認していきます。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein (Violin)

CD アンチスタティック (扇型のもの) は **EMT981** のトレイにセットしました。



演奏会で聴いてきた、ソフィアゾリステンの **CD** のドボルザークのユーモレスクやパッヘルベルのカノンで試聴したところ、貼り付け前にくらべて弦の艶やかさが向上

しました。

ABC 放送 ABC SH-9800

名曲の花束

プラメン・デュロフ指揮ソフィアゾリステン

さらに CD アンチスタティックをセットのまま、CD 再生を続けましたが、ベートーヴェンのピアノトリオと森麻季は演奏会で聴いてきたものです。

ピアノトリオは弱音まできれいに再生できますので、演奏会さながらにダイナミックな演奏です。森麻季は演奏会で聴いた透明感あるソプラノが再現されます。

マーラーの交響曲 3 番は、しばらく聴いていなかったものですが、TruPhase の追加導入(8) で報告したバランスアウトの効果に CD アンチスタティックの効果加わっていますので、静逸な弱音から重量感ある総奏まで、繊細さと迫力が共存しています。

harmonia mundi HMC 902100 03 (N)

ベートーヴェン ピアノトリオ全集

トリオ・ヴァンダラー

AVEX AVCL-25005

オペラアリア集

森麻季 (ソプラノ)

山岸茂人 (ピアノ)

RCA BVCV 38473-74

マーラー 交響曲 3 番

デヴィッド・ジンマン指揮チューリッヒトーンハレ

上記において、アンチスタティック付加の前後の効果の変化は CD アンチスタティックの方が、レコードアンチスタティックより大きく、LP-12 ではいくつかの静電気対策を実施しているものの、EMT981 の方は、もともと何の対策をしていなかったためかと思われます。

以上から、レコードアンチスタティックは静電気対策を実施していないシステムについて継続検討していきます。

4. まとめ

レコードアンチスタティック、CD アンチスタティックとも効果を認めましたが、後者の効果は前者より大きく、LP-12 のアナログ再生ではいくつかの静電気対策を実施しているものの、EMT981 の CD 再生の方は、もともと何の対策をしていなかったためかと思われます。

以上

以上